

問1 日本の製造業において、1985年頃を境に国内生産が頭打ちになる一方で、海外での現地生産が急激に進んだ背景にはどのような経済的要因がありますか。当時の国際情勢や為替の影響を踏まえて説明したものを次から選びなさい。(2025年 岐阜公立入試 類似)

- |  |  |                                      |  |
|--|--|--------------------------------------|--|
| 1. プラザ合意後の急激な円高により、日本製品の輸出価格が上昇して不利になったため。 | 2. 原油価格の暴落により、海外での生産コストが国内よりも大幅に高くなったため。 | 3. 日本の労働賃金が世界で最も低くなり、熟練した労働力が不足したため。 | 4. 国内の消費市場が飽和したため、政府が国内工場の閉鎖を法律で義務付けたため。 |
|--|--|--------------------------------------|--|

問2 江戸時代に大阪から太平洋沿岸を通過して江戸へと至る南海路が発達した、当時の経済的な背景として適切な理由を次の中から選びなさい。

(2024年 岐阜公立入試 類似)

- |  |   |   |   |
|--|---|---|---|
| 1. 巨大な消費地である江戸の需要を満たすため、大阪に集積された上方の商品を大量かつ安価に運ぶ必要があったから。 | 2. 外国船の襲来に備えるため、幕府が太平洋側の沿岸警備を強化し、軍事用道路の代わりに航路を整備したから。 | 3. 全国の諸藩が、年貢米を直接江戸へ運ぶために最も安全なルートとして太平洋側を推奨したから。 | 4. 陸路での輸送に比べて、南海路は山賊などの被害に遭うリスクが全くなく、幕府が通行税を徴収しやすかったから。 |
|--|---|---|---|

問3 資金の調達方法の一つである「間接金融」の説明として、最も適切なものはどれですか。(2021年 岐阜公立入試 類似)

- |                                    |                                       |   |   |
|------------------------------------|---------------------------------------|---|---|
| 1. 企業が株式や債券を発行し、投資家から直接資金を借り入れる仕組み | 2. 銀行が預金者から集めた資金を、自らの責任で特定の企業に貸し出す仕組み | 3. 政府が税金として集めた資金を、公共事業のために地方自治体へ配分する仕組み | 4. 日本銀行が市中銀行との間で国債を売買し、市場に流通する通貨量を調整する仕組み |
|------------------------------------|---------------------------------------|---|---|

問4 水平な厚紙の上に固定した透明半球の表面に、サインペンをを用いて1時間ごとの太陽の位置を記録する際、正しい位置に点を記入するための操作として適切なものはどれですか。(2017年 岐阜公立入試 類似)

- |  |  |  |                                   |
|--|--|--|-----------------------------------|
| 1. サインペンの先の影が、常に透明半球の真南の端にくるようにして記録する。 | 2. サインペンの先の影が、常に透明半球の中心点に重なるようにして記録する。 | 3. サインペンの先の影が、1時間前に記録した点と重なるようにして記録する。 | 4. サインペンの先の影が、厚紙の東の端にくるようにして記録する。 |
|--|--|--|-----------------------------------|

問5 室町時代の商業発展について記された資料の中で、土倉や酒屋などの商人が「座」を結成していた背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。(2021年 岐阜公立入試 類似)

- |                                       |                                   |                                  |  |
|---------------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|--|
| 1. 公家や寺社に税を納めることで、他者の参入を防ぐ独占権や保護を得るため | 2. 江戸幕府の許可を得ることで、全国規模での卸売権を確立するため | 3. 農村の自治組織として、領主に対して年貢の減免を交渉するため | 4. 生産者から商品を直接買い取り、都市の小売商人に分配する仕組みを作るため |
|---------------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|--|

問6 奈良時代の都の跡などから出土する、細長い木の板に墨で文字が記された「木簡」は、当時の税制度においてどのような役割を果たしていましたか。その内容として最も適切なものを選びなさい。(2024年 岐阜公立入試 類似)

- |                               |                               |                                |                                    |
|-------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|
| 1. 地方から都へ運ばれる租税である調や庸に付けられた荷札 | 2. 大陸との貿易を行う船に積み込まれた、公式な貿易許可証 | 3. 班田収授法によって農民に分け与えられた土地の所有証明書 | 4. 役人が地方へ派遣される際に、その身分を証明するために携帯した札 |
|-------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|

問7 火成岩を構成する主要な造岩鉱物のうち、白色や薄い桃色をしており、決まった方向に規則正しく割れるという性質を持つ無色鉱物の名称を答えなさい。(2022年 岐阜公立入試 類似)

- |       |       |        |          |
|-------|-------|--------|----------|
| 1. 長石 | 2. 石英 | 3. 黒雲母 | 4. カンラン石 |
|-------|-------|--------|----------|

問8 生物の代が変わっても、その種が持つ染色体の数が常に一定に保たれている理由を説明したものとして、最も適切な記述を答えなさい。(2025年 岐阜公立入試 類似)

- |  |                                   |  |  |
|--|-----------------------------------|--|--|
| 1. 生殖細胞がつくられる際に減数分裂が起こり、受精によって親の代と同じ数に戻るため | 2. 受精の際に特定の染色体が消失し、常に一定の数に調整されるため | 3. 体細胞分裂によって染色体の数が半分になった生殖細胞が、そのまま成長して子になるため | 4. 生殖細胞も体細胞も染色体数は同じであり、受精しても数は増加しない性質があるため |
|--|-----------------------------------|--|--|

問9 沸点の異なる物質が混ざった液体を加熱して分離できるのはなぜですか。その原理を正しく説明したものを選びなさい。(2026年 岐阜公立入試 類似)

- |   |   |  |   |
|---|---|--|---|
| 1. 混合物を加熱すると、沸点の低い方の物質がより低い温度から盛んに気体へと変化し始めるから。 | 2. 混合物を加熱すると、質量の小さい物質がフラスコの上部に移動し、重い物質と入れ替わるから。 | 3. 加熱によって物質の密度が変化し、密度の小さくなった成分だけが管を通過して移動できるようになるから。 | 4. 加熱を続けることで、すべての物質の沸点が一定の温度に収束し、同時に気体へと変化するから。 |
|---|---|--|---|

問10 水溶液がアルカリ性を示すとき、その原因となっているイオンの名称と、アルカリ性の水溶液のpHおよびフェノールフタレイン溶液の変化の組み合わせとして正しいものを選択してください。(2019年 岐阜公立入試 類似)

- |   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| 1. 水酸化物イオンを含んでおり、pHは7より大きく、フェノールフタレイン溶液を赤色に変える。 | 2. 水酸化物イオンを含んでおり、pHは7より小さく、フェノールフタレイン溶液を無色のままにする。 | 3. 水素イオンを含んでおり、pHは7より大きく、フェノールフタレイン溶液を赤色に変える。 | 4. 水素イオンを含んでおり、pHは7より小さく、フェノールフタレイン溶液を青色に変える。 |
|---|---|---|---|

問11 19世紀に入り、ロシアやイギリスなどの外国船が日本近海に頻繁に現れるようになった状況を受け、江戸幕府が1825年に出した、日本の沿岸に近づくと外国船を無条件で砲撃して追い払うよう命じた法令の名称を答えなさい。(2020年 岐阜公立入試 類似)

- |           |          |        |            |
|-----------|----------|--------|------------|
| 1. 異国船打払令 | 2. 薪水給与令 | 3. 鎖国令 | 4. 生類憐れみの令 |
|-----------|----------|--------|------------|

問12 生態系において、生物の死がいや排出物に含まれる有機物を、二酸化炭素や水などの無機物にまで分解する過程でエネルギーを得ている生物のグループを何と呼びますか。(2022年 岐阜公立入試 類似)

- |        |        |        |         |
|--------|--------|--------|---------|
| 1. 生産者 | 2. 消費者 | 3. 分解者 | 4. 草食動物 |
|--------|--------|--------|---------|

問13 「知る権利」をより実効的なものにするため、1999年に制定された法律について説明したものとして最も適切なものはどれか。(2016年 岐阜公立入試 類似)

- |                                     |  |                                       |                                   |
|-------------------------------------|--|---------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 国の行政機関が保有する情報の開示を求める手続きを定めた情報公開法 | 2. 個人の私生活に関する情報がみだりに公開されないよう定めた個人情報保護法 | 3. 政治家への献金や資金の流れを透明化するために制定された政治資金規正法 | 4. 公務員が業務上知り得た秘密を漏らすことを禁じる特定秘密保護法 |
|-------------------------------------|--|---------------------------------------|-----------------------------------|

## 答え合わせ・解説

問1	答え 1 プラザ合意後の急激な円高により、日本製品の輸出価格が上昇して不利になったため。	1985年のプラザ合意により円高が急激に進んだことで、日本で作った製品を輸出すると現地での販売価格が高くなり、競争力が低下しました。これに対応するため、企業は人件費が安く、為替変動の影響を受けにくい海外に生産拠点を移しました。この動きは、国内の産業が衰退する「産業の空洞化」を招く一因ともなりました。
問2	答え 1 巨大な消費地である江戸の需要を満たすため、大阪に集積された上方の商品を大量かつ安価に運ぶ必要があったから。	当時の江戸は人口100万人を超える世界有数の巨大都市であり、膨大な生活物資を必要としていました。一方、大阪は全国の物資が集まる経済の中心地（天下の台所）であったため、効率よく大量の荷物を運べる船舶による海上輸送が、陸路（馬など）に代わる主要な手段として発達しました。
問3	答え 2 銀行が預金者から集めた資金を、自らの責任で特定の企業に貸し出す仕組み	間接金融では、預金者は自分の預金がどの企業に貸し出されるかを直接指定することはありません。金融機関が預金者から預かった資金を一括して管理し、審査を行った上で企業に融資します。一方、企業が株式などを通じて直接投資家から資金を得る方法は直接金融と呼ばれます。
問4	答え 2 サインペンの先の影が、常に透明半球の中心点に重なるようにして記録する。	透明半球の中心点は、地上の観測者の位置を象徴しています。太陽の位置を正確に投影するためには、太陽、ペン先、観測者（中心点）が一直線上に並ぶ必要があります。そのため、ペン先の影が中心点と一致するようにペンを動かして記録を行います。
問5	答え 1 公家や寺社に税を納めることで、他者の参入を防ぐ独占権や保護を得るため	中世の商業は、現代のような自由競争ではなく、有力な権力者による裏付けが必要でした。商人は「座」を構成し、税を納める見返りとして「本所」と呼ばれる公家や寺社から、その地域や商品における販売の独占を認められていました。これにより、安定した商売を行うことが可能となりました。後に織田信長らが「楽市・楽座」によってこの仕組みを廃止したことは、商業の自由化を象徴する出来事です。
問6	答え 1 地方から都へ運ばれる租税である調や庸に付けられた荷札	木簡は紙が貴重だった時代に、記録や伝達のために広く使用されました。特に、地方から都へ納められる特産物の「調」や、労役の代わりにの布である「庸」などの荷物に、送り主や品目、産地などを記した荷札として付けられていたことが、平城京跡などから出土した大量の木簡から判明しています。これにより、当時の物流や租税制度の具体的な仕組みを知ることができます。
問7	答え 1 長石	火成岩に含まれる造岩鉱物は、大きく無色鉱物と有色鉱物に分けられます。長石は石英とともに無色鉱物の代表例ですが、不規則に割れる石英とは異なり、決まった方向に規則正しく割れる（へき開）という特徴があります。この性質により、岩石の表面で平らな面が輝いて見えることがあります。
問8	答え 1 生殖細胞がつくられる際に減数分裂が起こり、受精によって親の代と同じ数に戻るため	減数分裂によって染色体数が半分になった精子と卵が受精することで、子の染色体数は親と同じ数になる。もし生殖細胞が体細胞と同じ染色体数であれば、受精のたびに染色体数が2倍に増えてしまうが、減数分裂という過程があるために種固有の染色体数が維持される。
問9	答え 1 混合物を加熱すると、沸点の低い方の物質がより低い温度から盛んに気体へと変化し始めるから。	蒸留の原理は、物質ごとに固有の「沸点」を持つことを利用しています。水とエタノールの混合物の場合、加熱していくとまず沸点の低いエタノールが優先的に気体となり、それを冷却して集めることで、元の混合物よりも特定の成分が濃縮された状態で作ることができます。質量や密度の違いではなく、温度変化に伴う状態変化のタイミングの差を利用しています。
問10	答え 1 水酸化物イオンを含んでおり、pHは7より大きく、フェノールフタレイン溶液を赤色に変える。	水溶液がアルカリ性を示すのは、水溶液中に水酸化物イオンが存在するためです。液性の度合いを表すpH（ピーエイチ）は、中性が7であり、アルカリ性では7より大きく、酸性では7より小さい値をとります。フェノールフタレイン溶液はアルカリ性を判定する指示薬であり、無色の状態から赤色へと変化する特徴があります。
問11	答え 1 異国船打払令	19世紀初頭、列強諸国のアジア進出に伴い日本近海への来航が急増しました。これに対して江戸幕府は、軍事的な緊張を高める排外政策として、日本の沿岸に接近した外国船を問答無用で砲撃し、上陸した外国人を捕らえることを命じました。この法令は、その内容から「無二念打払令」とも呼ばれます。
問12	答え 3 分解者	生態系において、植物などの生産者が作り出した有機物は、食物連鎖を通じて消費者に渡されます。最終的にこれら生物の死がいや排出物は、菌類や細菌類によって無機物にまで分解されます。この役割を担う生物を分解者と呼びます。
問13	答え 1 国の行政機関が保有する情報の開示を求める手続きを定めた情報公開法	知る権利を具体化するため、1999年に情報公開法が制定され、2001年から施行されました。これにより、何人（国民だけでなく外国人も含む）でも国の行政機関に対して、行政文書の開示を請求することが可能になりました。地方自治体においては、国に先駆けて情報公開条例を制定する動きが広がっていました。